

地域で必要とされるリハ専門職になる!!

第2回大分県地域ケア会議アドバイザー強化現任者研修会

オンライン研修(Zoom使用)

大分県リハビリテーション専門職団体協議会は、大分県からの委託を受け、地域で必要とされるリハビリテーション専門職の育成を目的として研修会を行っています。

今年度2回目の現任者研修会は、熊本県で認知症や精神疾患のある方の地域支援に取り組んでいる松浦篤子氏より、高齢者と認知症の方への自動車運転に関する地域での取り組みについてお話しいただき、地域における認知症の方への支援について学ぶ機会にしたいと考えています。

現在、地域ケア会議に助言者として参加している方はもちろんのこと、今後、地域における様々な活動に参画していきたいと考えている方はぜひご参加ください!

テーマ

高齢者の自動車運転を取り巻く近年の動向
～認知症の方への家族や地域での取り組み～



講師

松浦 篤子 氏 (熊本県・荒尾こころの郷病院 / 作業療法士)

1992年に作業療法士免許取得、病院・老人保健施設等を経て、現職の精神科病院で勤務している。認知症対象者のアプローチに試行錯誤しながら、各種研修に参加する傍ら、地域での徘徊模擬訓練、認知症啓発の取り組みに参画している。2013年度より、熊本県荒尾市の委託事業である認知症初期集中支援推進事業に従事し、訪問活動を展開中。2015年より精神科訪問看護兼務。認知症を含む精神疾患の対象者の訪問における地域支援を実践している。JAOT認定作業療法士、介護支援専門員。

日時 2022年7月29日(金) 19:30～21:30

(19:00より参加受付を開始します。19:20までにご入室ください。)

参加費 **無料** (OT・PT・ST, その他地域包括ケアに関わる専門職)

定員 50名 (先着順)

申込み イベントペイ (下記URL または QRコードから)
https://eventpay.jp/event_info/?shopcode=7317382615538020&EventCode=P949559638



締切 7月25日(月)

本研修は2022年度PT協会のe-ラーニング免除事業
(介護予防推進リーダーまたは地域包括ケア推進リーダー)となります。